

令和7年度 学習指導計画

授業科目名	現代の国語				
科目コード	1021	科目区分	必修	単位数	2
学習教材	新編現代の国語（東京書籍）				
担当教員	芦間雄太、八重樫弘子				

目標
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

学習計画					
前後期	レポート	スクーリング	学習のねらい	学習内容・方法	評価のポイント
前期	1		筆者独自の考え方を読み取り、人それぞれが持つ意識の世界に思いをはせる。	「こりそめスープ」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	2		筆者の少年時代の体験について書かれた文章を読み、自分に当てはめて考える。	「ルリボシカミキリの青」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	3		情報と想像力の関係を論じた文章を読み、意見の根拠を的確に理解して筆者の主張をつかむ。	「未来をつくる想像力」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
		1	情報を整理し、内容や構成に注意して話す。	「気になるニュースについて話そう」 講義、グループワーク	様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。
後期	1		色について論じた文章を、具体例の役割を押さえながら読み、筆者の価値観と主張をつかむ。	「無彩の色」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	2		自分の道を切り開いた筆者の体験談から、仕事に対する思いを読み取る。	「鍋洗いの日々」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	3		「美」という抽象的な題材について論じた文章を読み、その展開を論理的に捉え、筆者の価値観を理解する。	「美しさの発見」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
		1	目的や相手に合った分かりやすい説明をする。	「分かりやすい説明をしよう」 講義グループワーク	積極的に分かりやすさ、適切さに配慮した表現を理解し、話の構成や展開を工夫して話そうとしている。

評価		
①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的に学習に取り組む態度
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

令和7年度 学習指導計画

授業科目名	言語文化				
科目コード	1022	科目区分	必修	単位数	2
学習教材	新編言語文化（東京書籍）				
担当教員	芦間雄太、八重樫弘子				

目標
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

学習計画					
前後期	レポート	スクーリング	学習のねらい	学習内容・方法	評価のポイント
前期	1		歴史的仮名遣いについて理解し、説話のおもしろさを読み取る。	「児のそら寝」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	2		文語の品詞について理解し、登場人物の心情を読み取る。	「用光と白波」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	3		文語の活用について理解し、叙述を基に人物像を読み取る。	「絵仏師良秀」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
		1	それぞれの文章の、リズムや調子の違いを感じ取る。	「古文に親しむ」 講義、グループワーク	「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。
後期	1		故事成語の元になった話を読むことを通して、漢文の読解に慣れ親しむ。	「株を守る」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	2			「五十歩百歩」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	3		漢詩に描かれている情景や心情を読み取り、優れた表現に親しむ。	「絶句と律詩」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
		1	漢文の特色を知り、訓読のきまりを理解するとともに、格言に親しむ。	「訓読の基本」 講義グループワーク	進んで漢文の特色や訓読のきまりを理解し、見通しを持って、古典を学ぶ意味について考えを持とうとしている。

評価		
①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的に学習に取り組む態度
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

令和7年度 学習指導計画

授業科目名	論理国語				
科目コード	1023	科目区分	選択	単位数	4
学習教材	新編論理国語（東京書籍）				
担当教員	芦間雄太、八重樫弘子				

目標
深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

学習計画					
前期	1		対話についての筆者の考えを捉え、日常のコミュニケーションの在り方を振り返る。	「対話とは何か」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	2		学ぶことの意味について、筆者の主張を読み取り、自分に引き寄せて考える。	「世界をつくり替えるために」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	3		慣用句の意味について理解する。	「『ふしぎ』ということ」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	4		事実と主張の関係に注意して文章を読み、人間の脳の働きについて考える。	「ラップトップ抱えた『石器人』」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	5		比喩表現に注意して内容を読み取り、思考のあるべき姿について理解を深める。	「思考の肺活量」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	6		文章に示された考え方を手がかりに、「わたし」の捉え方について理解を深める。	「複数の『わたし』」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
		1	書かれている内容を理解し、「論理的」とはどういうことかを学ぶ。	「論理とは何か」 講義、ワークシート	・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。
		2		「論理とは何か」 講義、ワークシート	
	1		タイトルに象徴される筆者の考えを手がかりにして、自分の生き方について考える。	「最初のペンギン」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	2		論の展開に注意して読み、生物多様性の重要性和課題について理解を深める。	「かさと生物多様性」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	3		二人の語り部に共通する姿から、「語る」ということの本質について考えを深める。	「物語の外から」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	4		アンドロイドの研究を踏まえた評論を読んで、人間に対する筆者の考えを捉える。	「鏡としてのアンドロイド」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	5		インターネットと本を比較しながら書かれた評論を読み、情報と知識について理解を深める。	「知識における作者性と構造的性」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	6		二つの例の対比に注意して論旨をたどり、貨幣の持つ不思議さについて理解を深める。	「ホンモノのおカネの作り方」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
		1	「幹」「枝葉」「根」という文章の構造を理解し、適切に要約する力を養う。	【論理の力】要約する力 講義、ワークシート、探究学習	文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。
		2	・「接続関係」について学び、文章を論理	【論理の力】つなげる力	

		的に理解する力を養う。	講義、ワークシート、探究学習	
--	--	-------------	----------------	--

評価		
①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的に学習に取り組む態度
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

令和7年度 学習指導計画

授業科目名	文学国語				
科目コード	1024	科目区分	選択	単位数	4
学習教材	高等学校 標準 文学国語（第一学習者）				
担当教員	芦間雄太、八重樫弘子				

目標
論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

学習計画					
前後期	レポート	スクーリング	学習のねらい	学習内容・方法	評価のポイント
前期	1		- 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う - 内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。	「調律師のるみ子さん」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	2			「デューク」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	3			「生命は」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	4			「そこにひとつの席が」・「食事」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	5			「相棒」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	6			「ナイン」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
		1	- 文学的な文章の種類や特徴について理解を深める。 - 文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。	「文学とは」 講義、ワークシート、探究学習	人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。
		2		「本屋大賞から学ぼう」 講義、ワークシート、探究学習	
	1		- 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う - 内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。	「旅する本」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	2			「富獄百景」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	3			「山月記」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	4			「清兵衛と瓢箪」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	5			「ころ」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	6			「永訣の朝」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
		1	文学的な文章の種類や特徴について理解を深める。	「ころ」について考える① 講義、ワークシート、探究学習	「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、

	2	・文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。	「ころ」について考える② 講義、ワークシート、探究学習	展開、描写の仕方などを的確に捉えている。
--	---	------------------------------	--------------------------------	----------------------

評価		
①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的に学習に取り組む態度
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

令和7年度 学習指導計画

授業科目名	古典探究				
科目コード	1026	科目区分	選択	単位数	4
学習教材	高等学校 標準 古典探究（第一学習者）				
担当教員	芦間雄太、八重樫弘子				

目標
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

学習計画					
前後期	レポート	スクーリング	学習のねらい	学習内容・方法	評価のポイント
前期	1		平安朝の著名な人物にまつわる説話を読み、平中の色好みに端を発する滑稽話のおもしろさを味わう。	「平中が事」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	2		積極的に説話を読み、成範の機転とはどのようなことであったか理解を深めようとしている。	「文字一つの返し」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	3		著名な和歌にまつわる話を読み、説話として語り伝えられた背景事情について理解を深める。	「小式部内侍が大江山の歌の事」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	4		古典の作品や文章に表れる表現の特色、主として和歌の修辞について理解を深める。	「奥山に、猫またといふものありて」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	5		古典の作品や文章を読み、自分のものの見方や考え方を深める姿勢を養う。	「ゆく川の流れ」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	6		物語の中で和歌が果たしている役割を押さえながら、場面と登場人物の心情とを読み味わう。	「初冠」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
		1	鎌倉初期という時代の転換期に作者が抱いた、人の世に対する思いを通して、ものの見方や考え方を深める。	「ゆく川の流れ」 講義、ワーク	・古典の文や文章の構成・展開のしかたについて理解を深める。
		2			
	1		昔話として現代まで継承された話を読み、現実と非現実が入り混じる世界に生きる登場人物の心境を読み取る。	「浦島太郎」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	2		歌物語と作り物語の二つの系譜を受け継ぐ長編物語を読んで、人物造形や心理描写の一端に触れる。	「光る君誕生」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	3		歴史物語という、実際の歴史に取材した物語を読み、宮中を中心とする権力者たちの姿の一端に触れる。	「弓争ひ」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	4		晩年になってまとめられた自伝的日記を読み、少女時代の自分を客観的に見つめた作者像に触れる。	「門出」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	5		軍記物語を読んで、登場人物の行動と、それを支える思想や歴史的背景を理解し、考えを深める。	「忠度の都落ち」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
	6		著名な作品の女性作者二人を二百年後に批評した文章を読んで、歴史の伝承のしかたの一端に触れる。	「紫式部」 レポート	内容をよく理解し、解答している。
		1	軍記物語という文章の種類や和漢混交文という古典特有の表現に注意して、構成や展開 内容を的確に捉える	「平家物語」	古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深める。

	2	・古典の作品や文章を読み、自分のものの見方や考え方を深める姿勢を養う。	講義、ワーク	・古典の作品や文章に表れる表現の特色について理解を深める。
--	---	-------------------------------------	--------	-------------------------------

評価		
①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的に学習に取り組む態度
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、古典に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めようとしている。